

海軍公報 (部内限) 第三千四百十八號

昭和十五年二月一日(木)
海軍大臣官房

○令 達

官房機密第一六號ノ四

昭和十五年一月三十日

海軍大臣

各鎮守府司令長官殿
兵器簿ノ件通達

各艦船、部隊、學校兵器簿中昭和十五年四月一日附ヲ以テ左記ノ通改正ス

記

主管別	區別	類	別	消耗品	品名	數稱	記事
砲術長	削除	呼鐘裝置之部	○	電鐘用遊線	米		
航海長	同	信號兵器之部 (電氣)	○	電線各種	米		機動艇點燈裝置用
通信長	同	試驗器具之部	○	電鐘用遊線	米		
機關長	同	諸要具之部 機動艇點燈裝置之部	○	電燈線各種	米		

官房第四九九號

昭和十二年官房第四四九六號中左ノ通改正ス

昭和十五年二月一日

海軍大臣

表中各海軍軍用郵便所職員ノ項「所長」ノ前ニ「海軍軍用郵便監督官 兼務 一人」ヲ加ヘ備考ノ末尾ニ左ノ一號ヲ加フ
三、海軍軍用郵便監督官ハ主計科士官又ハ主計科特務士官ヲ以テ之ニ充ツ

參照 昭和十二年官房第四四九六號ハ海軍軍用郵便所設置ノ件ナリ
(昭和十二年九月一日海軍公報)

官房第五〇〇號

昭和十四年官房第七三九號中左ノ通改正ス

昭和十五年二月一日

海軍大臣

別表ヲ別表ノ如ク改ム

海軍公報 (部内限) 第三千四百十八號

昭和十五年二月一日

一一一

0152

附則

本令ハ昭和十四年十月一日以後ノ給與ニ付之ヲ適用ス
(別表一葉添)

○通牒

官房機密第七七三號

昭和十五年一月三十一日

海軍省副官

關係廳長殿

電氣修理用材料供給ニ關スル件通知

一月三十一日官房第四七二號ニ依リ艦艇特務艦艇ニ對

官房第五〇一號

昭和十五年二月一日

海軍省副官

關係各廳長殿

事變關係公用市外通話優先取扱ニ關スル

件通知

客年三月三十日附官房第一六四二號首題通牒中左記ノ

通改メ候

記

舞鶴海軍建築部

東舞鶴三三四番

海軍省

大阪海軍監督官事務所

銀座自三一一番
北濱至三二二番
五〇〇一番

追加

○辭令

第六海軍軍用郵便所員ヲ命ス

集配員 山口 七郎

但シ身分ノ取扱ハ雇員トス(前海軍省)

海軍主計少佐 野中 義忠

臨時主任出納官吏ヲ免ス(支那)支出官海軍省經理局
(長)

0153

○雜款

○事務所設置
臺灣海軍航空廠(假稱)設立準備委員事務所ヲ高雄州彌陀庄岡山街ニ設置シ二月一日ヨリ事務ヲ開始ス

○將旗移揚
海南島根據地隊司令官ハ一月二十九日將旗ヲ第七號掃海艇ヨリ海口司令部ニ移揚セリ

○將旗一時移揚
第一聯合航空隊司令官ハ一月二十九日將旗ヲ一時廳屋海軍航空隊ヨリ高雄海軍航空隊ニ移揚セリ

○事務開始
朝鮮及滿洲ニ派遣セラレタル燃料監督官左記ノ通事務ヲ開始セリ

開始日	所在地	官氏名
十二月十三日	朝鮮咸鏡南道興南邑 朝鮮俱樂部内	海軍機關少佐 録立 毅
一月二十日	滿洲撫順炭礦事 務所内	同 下山 滿

海軍公報(部内限) 第三千四百十八號 昭和十五年二月一日

別表

區別	場所	月					額
		佐官	特任士官	准任士官	下任士官	一 等 兵	
特區	東京府下南島、千島列島(得撫島以北ノ島嶼)	百	八十	六十	三十	二十	十五
一區	千島列島(特區ニ該當ノモノヲ除ク)	三十	二十五	二十	十五	十一	九
二區	東京府下大島、福岡縣宗像郡沖ノ島、長崎縣壹岐郡若宮島、長崎縣上縣郡海菜島、長崎縣上縣郡琴崎、長崎縣下縣郡神崎、長崎縣下縣郡郷崎、北海道厚岸郡大黒島	二十二	十七	十四	十一	八	六
三區	愛媛縣南宇和郡山良岬、大分縣南海部郡鶴見崎、大分縣南海部郡芹崎、佐賀縣東松浦郡馬渡島、長崎縣南松浦郡相島、長崎縣南松浦郡大瀬崎、長崎縣南松浦郡奈良尾、長崎縣西彼杵郡野母崎、鹿兒島縣薩摩郡釣掛、島根縣知夫郡高崎山	十四	十二	十	八	六	五十四 十錢
四區	和歌山縣海草郡沖ノ島、和歌山縣海草郡友ヶ島、山口縣豐浦郡浦郡蓋井島、山口縣豐浦郡角島、福岡縣糸島郡帽子島、長崎縣北松浦郡山田島、長崎縣西彼杵郡崎戸崎、長崎縣西彼杵郡大島、長崎縣西彼杵郡呼子崎、長崎縣西彼杵郡黒島、長崎縣西彼杵郡大藁島、長崎縣北松浦郡高島、大分縣北海部郡高島、長崎縣北松浦郡宇久島、長崎縣西彼杵郡伊王島、長崎縣西彼杵郡虚空藏山、福岡縣宗像郡筑前大島、京都府竹野郡經ヶ岬、京都府加佐郡成生岬、青森縣東津輕郡龍飛、青森縣北津輕郡小泊、北海道松前郡白神	十	八	六	五	四	三

(昭和十五年二月一日公報(部内限))

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○二月一日午前十時調

【横須賀】

春日、三隈、足柄、夕張、摩耶、山城、

駒橋、蒼龍、八雲、迅鯨

鳥風、灘風、峯雲

呂五七

富士、膠州、洲崎、尻矢

高崎、(翔鶴)、(伊一七)、(伊二三)

【長浦】

沖島、汐風、帆風、沼風、沖風、(朝雲、夏雲、

山雲、神風

呂五四、呂五五、呂五六、(伊一二三、

伊一二四、(呂五八、伊六

掃五、(掃一、掃三、掃六、掃四、掃二

【横濱】

神威、(香取)、(鹿島)

【浦賀】

北上、漣、狹霧、(早潮)、(時津風)

呂五九

【大湊】

萩

【函館】

大泊

【小樽】

波風、野風

【本古内】

矢矧、淺間、淀、日向、(鳳翔、最上、

巖島、鬼怒、龍胆、大鯨、扶桑、大井、

長鯨、白鷲、勝力、球磨

夕顔、吳竹、若竹、早苗、薄、藤、葛、

敷波、(東雲、白雲、薄雲、叢雲、(菊

天霧、朝霧、夕霧、葵、雪風

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、

呂二八、(伊五一)、(伊五九、伊一六、

伊一二三、伊一二一、(呂六三、呂六四、

呂六八、伊六〇、伊五

掃一五、掃一三、掃一四、掃一六

攝津、(隱戸、

(日進)、(伊九)、(伊一五)

彌生、如月、夕月、卯月、黒潮

(岡田)、(橋立)、(夏潮)

木曾、伊一、(伊二、伊三

(瑞鶴)、(初風)、(伊二〇)、(伊二二)

(伊一九)、(伊一〇)

【相生】(美蓉、刈萱

鶴見

【玉】(古守)

水無月、文月、長月

【因ノ島】(平戸

【江田内】(初懸

【豊後水道】(磯波

【小松島】(吾妻、多摩、龍田、長良、天龍

【舞鶴】

0156

伊秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔

伊五二

伊集、鴨、鴻、鶴、千鳥

(親潮)、(天津風)

【佐世保】

常磐、那智、青葉、衣笠、加賀、能登、呂、名取、山良、川内、霧島、八重山、妙高、磐手、羽黒

梨、竹、榎、桃、柳、檜、蕁、蓼、蓬、菱、

伊葦、柿、楡、初春、菊月、三日月、

伊夕風、朝風、早月、峯風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六一、

呂三四、呂三三、伊伊六二、呂六〇、

伊六一、呂六二、伊六四、呂六六、

呂六五、呂六六

掃一〇、掃九、掃一二

敷島、野島

(磯風)、(伊一八)、(伊二四)

【長崎】

(櫻野)

【鎮海】

追風、疾風

保津、熱海、二見、伏見、口瑞穂、

口鳥海、嵯峨、千代田、口長門、陸奥、

口金剛、榎名、口加古、古鷹、口阿武隈、

口劍崎、口赤城、口高雄、愛宕、口熊野、鈴谷、

口利根、筑摩、口神通、口那珂、口五十鈴、

【航海中】

襟裳 一月二十四日 吳發 | 羅府 ()

早鞆 一月二十六日 佐世保發 | 「タラカン」 ()

澤風 一月二十七日 橫須賀發 | 父島 ()

石廊 一月二十八日 羅府發 | 「ヒロ」 ()

室戸 一月二十八日 橫須賀發 | 佐世保 ()

掃一 一月三十日 古仁屋發 | 佐世保 ()

佐多 一月三十日 吳發 | 佐世保 ()

比叡 一月三十一日 吳發 | 橫須賀 ()

鳴戸 一月三十一日 橫須賀發 | 作業地 ()

飛龍、伊勢、口千歲

栗、梅、蓮、口松風、朝風、口若葉、初霜、

子日、口春風、旗風、口村雨、春雨、

夕立、五月雨、口江風、涼風、海風、山風、

口白露、夕暮、有明、時雨、口綾波、浦波、

口大潮、朝潮、滿潮、荒潮、口霞、霞、陽炎、

不知火、口響、雷、電、曉、口湖、曙、朧、

口初雪、吹雪、白雪、口望月、陸月

伊六三、伊五三、伊五五、伊五四、伊五七、

伊五六、伊五八、伊六七、伊七、伊六六、

伊六五、伊七五、伊七四、伊六八、

伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、

伊七三、伊八

鷺、鳩、雉、友鶴、初雁、口眞鶴

掃七、掃一七、掃一八、掃八

朝日、明石、知床、問宮

0157

(限 内 部)

海軍公報(部内限)第三千四百十九號

昭和十五年二月二日(金)
海軍大臣官房

○令 達

官房第五二四號

工場事業場監査規程ニ依ル監査長ハ海軍官印規程第三條ノ規定ニ拘ラズ職印ヲ備フルコトヲ得

前項ノ職印ハ海軍省經理局ニ於テ交付スルモノトス

昭和十五年二月二日

海軍大臣

○辭 令

海軍少將 草鹿 任一

昭和十四年度海軍豫備生徒教育査閲官ヲ命ス

海軍大佐 矢野 志加三

海軍中佐 浦 孝一

同 鬼東 鐵夫

同 永井 太郎

同 角田 光揚

(各通)

同 中村 健夫

海軍少佐 小田切 政徳

同 中村 馨

海軍機關中佐 磯部 太郎

同 渡邊 次郎

海軍軍醫中佐 岡崎 忠道

昭和十四年度海軍豫備生徒教育査閲官附ヲ命ス

海軍主計中佐 大橋 丈夫

購買名簿調査委員會委員ヲ命ス

海軍主計少佐 岩田 吉雄

購買名簿調査委員會委員ヲ免ス(以上前海軍省)

海軍技師 森 剛

兼技術部第二課勤務ヲ命ス(前海軍航空本部)

○表 彰

協力研鑽遂ニ海軍兵器ヲ完成スルニ至リタル功績顯

海軍少將 岸本 鹿子治

海軍公報(部内限)第三千四百十九號

昭和十五年二月二日

一一七

0158

著ナリトス依テ勳二等瑞寶章ヲ授ケ賜フ

(各通)

海軍造兵大佐 朝熊 利英
海軍造兵大佐 大八木 靜雄
協力研鑽遂ニ海軍兵器ヲ完成スルニ至リタル功績顯著ナリトス依テ旭日中綬章ヲ授ケ賜フ(以上昭和十四年十二月二十七日賞勳局)

(各通)

海軍造兵大佐 朝熊 利英
海軍造兵大佐 大八木 靜雄
右者重要兵器ヲ考案完成シ帝國海軍ニ貢獻スル所洵ニ大ナリ仍テ金四百圓ヲ賞與ス

海軍技師 北 新吾

右者重要兵器ノ考案ニ方リ克ク上司ヲ輔佐シ之ガ完成ニ寄與シ帝國海軍ニ裨益スル所不尠仍テ銀杯一組、金參百圓ヲ賞與ス

海軍造兵中佐 渡邊 清水

右者重要兵器ノ考案ニ方リ克ク上司ヲ輔佐シ之ガ完成ニ寄與シ帝國海軍ニ裨益スル所不尠仍テ銀杯一組ヲ賞與ス

(各通)

海軍技手 楠 厚
海軍技手 須山 智
右者重要兵器ノ考案ニ方リ克ク上司ヲ輔佐シ之ガ完成ニ寄與ス

成ニ寄與シ帝國海軍ニ裨益スル所不尠仍テ金貳百五十圓ヲ賞與ス

海軍技手 白井 靜一

右者重要兵器ノ考案ニ方リ克ク上司ヲ輔佐シ之ガ完成ニ寄與シ帝國海軍ニ裨益スル所不尠仍テ金貳百圓ヲ賞與ス(以上昭和十五年一月九日海軍省)

○ 雜 款

○ 旗艦指定
横須賀警備戰隊司令官ハ二月一日旗艦ヲ摩耶ニ指定セリ

○ 司令驅逐艦指定
第十六驅逐隊司令ハ二月二十七日司令驅逐艦ヲ雪風ニ指定セリ

○ 郵便物發送先
軍艦警手宛
自 今
佐世保郵便局氣付

驅逐艦雪風宛
二月 三日迄ニ到達見込ノモノハ
吳郵便局氣付
第二艦隊ニ同ジ
其ノ後ハ

0159

驅逐艦黒潮宛

當分ノ間

大阪市住吉區藤永田造船所

○艦裝員事務所設置

特務艦樫野艦裝員事務所ヲ長崎海軍監督官事務所内ニ設置シ一月三十日ヨリ事務ヲ開始セリ

○書類發送先

當隊宛書類ハ自今左ノ通發送相成度

司令及隊、隊機關長、軍醫長、主計長宛 雪 風
追テ司令宛ニシテ各艦ニ關係アルモノハ各艦ニモ送付相成度

(第十六驅逐隊)

0160

○艦船所在
指印ハ「ハホ」ヲ要セズ

○二月二日午前十時調

【横須賀】

春日▲、三隈、足柄、夕張、摩耶、山城▲、蒼龍、八雲、迅鯨、比叡

島風▲、灘風▲、峯雲

呂五七▲

富士▲、膠州、洲崎▲、尻矢

高崎▲、(翔鶴)▲、(伊一七)▲、(伊二三)▲

沖島

沙風、帆風、沼風、巨朝雲、夏雲、山雲、神風

呂五四、呂五五、呂五六、巨呂五八、

伊一二三、伊一二四、伊六

掃五、巨掃一、掃三、掃六、掃四、掃二

神威

(香取)▲、(鹿島)▲

北上▲

漣▲、狹霧▲

(早潮)▲、(時津風)▲

呂五九

萩▲

大泊

波風、野風

矢矧、淺間、淀、日向▲、鳳翔、最上▲

嚴島▲、鬼怒▲、龍驤▲、大鯨、扶桑▲、大井、

長鯨▲、白鷹、勝力▲、球磨

吳

本古内

小樽

函館

大湊

呂五九

萩▲

大泊

波風、野風

矢矧、淺間、淀、日向▲、鳳翔、最上▲

嚴島▲、鬼怒▲、龍驤▲、大鯨、扶桑▲、大井、

長鯨▲、白鷹、勝力▲、球磨

吳

本古内

小樽

0161

夕顔、吳竹、若竹、早苗、薄、藤、葛、敷波、巨東雲、白雲、薄雲、叢雲、巨菊、巨天霧、朝霧、夕霧、葵、雪風、呂五一、呂五三、呂二六▲、呂二七▲、呂二八▲、巨呂六三、呂六四、呂六八、伊六三、伊五一▲、巨伊五九▲、伊二六、伊一二三、伊一二二、伊六〇、伊五

巨掃一五▲、掃一三▲、掃一四▲、掃一六▲

攝津▲、隱戸、(日進)▲、(伊九)▲、(伊一五)▲

彌生▲、如月▲、夕月▲、卯月▲、黒潮▲

(隅田)▲、(橋立)▲、(夏潮)▲

木曾▲

伊一▲、巨伊二▲、伊三▲

(瑞鶴)▲、(初風)▲、(伊二〇)▲、(伊二二)▲、(伊一九)▲、(伊一〇)▲

美蓉▲、刈萱▲

鶴見▲

伊四▲

(古守)▲

水無月▲、文月▲、長月▲

平戸▲

豊後水道

初鷹

矢風

磯波

吾妻▲、多摩▲、龍田▲、長良▲、天龍

小松島

舞鶴

□秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔

伊五二

□隼、鴨、鴻、鶴、千鳥

(親潮) (天津風)

【佐世保】

常磐、那智、青葉、衣笠、加賀、能登、呂名取、由良、川内、霧島、妙高、羽黒

梨、竹、榎、桃、柳、檜、蓮、菱、

□葦、梯、榆、初春、菊月、□三月、

□夕風、朝風、□皐月、峯風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六一、

呂三四、呂三三、呂六七、呂六五、

呂六六、伊六二、呂六〇、伊六一、

呂六二、伊六四

□掃一、掃九、掃一〇、掃一二

敷島、野島、佐多、室戸

(磯風) (伊一八) (伊二四)

【長崎】

(櫻野)

【鎮海】

□追風、疾風

【作業地】

□出雲、□安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、

保津、熱海、二見、伏見、□瑞穂、磐手、

□鳥海、嵯峨、千代田、□長門、陸奥、

□金剛、榛名、□加古、古鷹、□阿武隈、

□劍崎、□赤城、□高雄、愛宕、□熊野、鈴谷、

□利根、筑摩、□神通、□那珂、□五十鈴、

□飛龍、伊勢、□千歲、八重山、駒橋

【航海中】

襟裳 (二月二十四日吳發「羅府」)

早鞆 (二月二十六日佐世保發「タラカン」)

石廊 (二月二十八日羅府發「ヒロ」)

栗、梅、蓮、□松風、朝風、□若葉、初霜、

子日、□春風、旗風、□村雨、春雨、

夕立、五月雨、□江風、涼風、海風、山風、

□白露、夕暮、有明、時雨、□綾波、浦波、

□大潮、朝潮、滿潮、荒潮、□霞、霞、陽炎、

□初雪、吹雪、自雪、□望月、曉月、沖風、

澤風

伊五三、伊五五、伊五四、伊五七、

伊五六、伊五八、伊六七、伊七、伊六六、

伊六五、伊七五、伊七四、伊六八、

伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、

伊七三、伊八

鷺、鳩、雄、友鶴、初雁、□真鶴

掃七、掃一七、□掃一八、掃八

□朝日、明石、知床、間宮、鳴戸

(限 内 部)

海軍公報(部内限)第三千四百二十號

昭和十五年二月三日(土)

海軍大臣官房

○通牒

經豫機密第三號ノ三

昭和十五年二月三日

海軍省 經理局

關係各部御中

中支方面ニ於ケル軍票取扱其ノ他ニ

關スル件通知

首題ノ件ニ關シ左記事項部内一般ニ周知方支那方面艦隊主計長ヨリ要望有之候條了知相成度

記

- 一、中支方面ニ於テハ本年一月一日ヨリ日銀券ノ流通ヲ禁止セラレアルヲ以テ新ニ同方面ニ行動スル艦船乗員ノ使用スル日銀券ハ主計長ニ於テ取纏メ上海駐在軍主計科士官事務所又ハ邦人經營銀行ニ於テ軍票ト交換ノ手續ヲ執ルコト
- 二、内地艦船部隊其ノ他ヨリ支那方面へ轉勤シタル者ニ對スル追給金等ヲ切手類ヲ以テ送金スル向アルモ

同方面ニ於テハ切手類ノ必要ナキニ付自今可成海軍給與令施行細則第十一號書式追給通牒又ハ小爲替ニ依ルコト

三、支那方面へノ轉出入者ニ對スル給與通牒ハ出來得ル限リ本人ニ持參セシメ給與事務ノ回滑ヲ計ルコト

○辭令

海軍主計少尉 藤原 甚六
軍艦隅田艦裝員ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前渡官吏ヲ命ス

海軍造兵大尉 深井 六郎
室蘭海軍監督官事務所ニ要スル旅費支拂ノ爲資金前渡官吏ヲ命ス(以上前支官海軍省經理局長)

總務部勤務ヲ命ス(海軍航空本部)
囑託 別府 明朋

海軍公報(部内限)第三千四百二十號

昭和十五年二月三日

一一三

0163

○艦船所在
指定ヲ要セズ

○二月三日午前十時調

【横須賀】

春日▲、三隈、足柄、夕張、摩耶、山城▲、蒼龍、八雲、迅鯨、比叡、神威

島風▲、灘風▲、峯雲

呂五七▲

富士▲、膠州、洲崎▲、尻矢

高崎▲、(翔鶴)、(伊一七)▲、(伊二三)▲

【長浦】

沖島、沙風、帆風、沼風、朝雲、夏雲、山雲、神風

呂五四、呂五五、呂五六、伊一三三、伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

掃五、掃六

伊一二四、伊六

【横濱】

北上▲

漣▲、狹霧▲

早潮▲、(時津風)▲

呂五八

呂五九

大泊

萩▲

函館▲

小樽▲

木古内▲

吳▲

波風、野風

矢矧、淺間、淀、日向▲、風翔、最上▲

嚴島▲、鬼怒▲、龍驤▲、大鯨、扶桑▲、大井、

長鯨▲、白鷹、勝力▲、球磨

夕顔、吳竹、若竹、早苗、薄、藤、葛、敷波、東雲、白雲、薄雲、叢雲、伊菊、天霧、朝霧、夕霧、葵、白雪風

呂五一、呂五三、呂二六▲、呂二七▲

呂二八▲、呂六三、呂六四、呂六八、

伊六三、伊五一▲、伊五九▲、伊一六、

伊一二三、伊一二二、伊六〇、伊五

伊一五▲、掃一三▲、掃一四▲、掃一六▲

攝津▲、隱戸

(日進)▲、(伊九)▲、(伊一五)▲

彌生▲、如月▲、夕月▲、卯月▲、黒潮▲

(隅田)▲、(橋立)▲、(夏潮)▲

木曾▲

伊一▲、伊二▲、伊三▲

(瑞鶴)▲、(初風)▲、(伊二〇)▲、(伊二二)▲

(伊一九)▲、(伊一〇)▲

瑞鶴▲、刈萱▲

伊四▲

(古守)▲

水無月▲、文月▲、長月▲

平戸▲

江田内▲

豊後水道▲

初鷹▲

矢矧▲

磯波▲

小松島▲

舞鶴▲

吾妻▲、多摩▲、龍田▲、長良▲、天龍

海軍公報(部内限)第三千四百二十號 昭和十五年二月三日

0164

▽秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔

伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六三、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、伊七四、伊七五、伊七六、伊七七、伊七八、伊七九、伊八〇、伊八一、伊八二、伊八三、伊八四、伊八五、伊八六、伊八七、伊八八、伊八九、伊九〇、伊九一、伊九二、伊九三、伊九四、伊九五、伊九六、伊九七、伊九八、伊九九、伊一〇〇

▽準、鴨、鴻、鶴、千鳥

(親潮) (天津風)

【佐世保】

常磐、那智、青葉、衣笠、加賀、名取、由良、川内、霧島、妙高、羽黒

梨、竹、榎、桃、柳、檜、蕁、蓼、蓬、菱

▽革、柿、楡、初春、菊月、三月月、夕風、朝風、草月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六一、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

▽掃一、掃九、掃一〇、掃一二、敷島、野島、佐多、室戸

(磯風) (伊一八) (伊二四)

能登呂

寺島水道

長崎 (櫻野)

鎮海 (追風、疾風)

【作業地】 山雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、伏見、瑞穂、磐手、鳥海、嵯峨、千代田、長門、陸奥、金剛、榛名、加古、古鷹、阿武隈、劍崎、赤城、高雄、愛宕、熊野、鈴谷、利根、筑摩、神通、那珂、五十鈴

襟裳

早鞆

石廊

峯風

(二月二十四日吳發—羅府)

(二月二十六日佐世保發—「タラカン」)

(二月二十八日羅府發—「ヒロ」)

(二月佐世保發—古江)

【航海中】

▽飛龍、伊勢、千歲、八重山、駒橋

栗、梅、蓮、松風、朝風、若葉、初霜

子日、春風、旗風、村雨、春雨、夕立、五月雨、江風、涼風、海風、山風、白露、夕暮、有明、時雨、綾波、浦波、大潮、朝潮、滿潮、荒潮、霞、霞、陽炎、不知火、響、雷、電、曉、潮、曙、臘、初雪、吹雪、白雪、望月、曉月、沖風、澤風

伊五三、伊五五、伊五四、伊五七、伊五六、伊五八、伊六七、伊七、伊六六、伊六五、伊七五、伊七四、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、伊八

鷹、鳩、雉、友鶴、初雁、真鶴

掃七、掃一七、掃一八、掃八、掃二、掃三、掃四

朝日、明石、知床、間宮、鳴戸

0165

(限 内 部)

海軍公報(部内限)第三千四百二十一號

昭和十五年二月五日(月)
海軍大臣官房

○令 達

官房機密第九〇八號

昭和十五年二月五日

海 軍 大 臣

各鎮守府司令長官殿

下士官及兵服役延期ニ關スル件訓令

昭和十五年四月、五月現役満期トナルベキ下士官及兵ハ
海軍武官服役令第三條第一項第一號、海軍志願兵令第
十四條第一項第一號及兵役法第十九條第一項第一號ノ
規定ニ依リ當分ノ間服役延期方取計フベシ

○通 牒

官房機密第九〇九號

昭和十五年二月五日

海 軍 省 副 官

各 應 長 殿

軍事航空郵便ニ關スル件通牒

昭和十三年官房機密第六八八三號通牒首題ノ件左記中
左ノ通改メラレ候

第四號中(七)廣東方面「第五海軍軍用郵便所氣付軍艦
何々又ハ何々部隊等」ヲ「臺北在勤海軍武官氣付軍
艦何々又ハ何々部隊等」ニ改ム

(昭和十三年十二月二十二日海軍公報(部内限)参照)

軍務一機密第七六號

昭和十五年一月三十一日

海 軍 省 軍 務 局 長

關係各應長殿

搭乗員特別教育實施航空隊ニ於ケル

航空兵器ノ整備教育ヲ擔任スル者ノ

第二搭乗配置ニ關スル件申進

今般官房第四七四號ヲ以テ首題ニ關シ令達セラレ候處
其ノ第二搭乗配置ノ標準ニ付テハ昭和十四年軍務一機

海軍公報(部内限)第三千四百二十一號

昭和十五年二月五日

一三七

0166

密第四九六號(十一月十五日海軍公報(部内限))ヲ準
用スル義ト了知相成度

艦本第一八八三號

昭和十五年二月五日

海軍艦政本部長

關係各廳長殿

艦艇ニ造船造兵修理用材料供給ノ件通牒

首題修理用材料ニ關シテハ頭初金屬材料ノミ供給セシ
處其成績良好ナルニ鑑ミ昭和三年度ヨリ木材リノリュ
ム防水用ゴム電氣絶緣物等非金屬材料ヲモ追加シ且
供給艦艇ヲ第三豫備艦ニ迄及ボサレタルモ今回官房第
四七二號ヲ以テ右ノ外從來短艇及艤裝品修理用トシテ
軍需部ヨリ供給セシモノヲモ併セテ供給スルコトハシ
且金屬材料非金屬材料ノ區分ヲ廢シ各艦艇ノ配付額ヲ
別紙第一ノ通改訂尙電氣修理用材料ノ供給品名ヲ別紙
第二ノ通定メタルモノナル處木材料ヲ以テ施行スル修
理工事ハ艦船造修規則第五十二條及兵器造修規則第四
十三條所定ノモノニ限ラレアルニ付右趣旨ニ依リ交付
方取計ハレ度
追テ左記通牒ハ自然消滅トス

記

大正十三年艦本第五八三二號艦内造兵工業用金屬材料ノ

件(艦政秘法規
一五七頁)濟

昭和八年艦本第八七八一號艦艇ニ造船造兵修理用材料

供給ノ件通牒(濟)善

昭和十四年艦本第一八七〇號聯合艦隊へ造船造兵修理材

料繰上供給ニ關スル件照會

(別紙添)

○ 辭 令

清水 文雄

支那方面艦隊ニ於ケル事務囑託ノ報酬トシテ金百圓
ヲ贈與ス

支那方面艦隊ニ於ケル事務囑託ヲ解ク(ハカリ口七時海軍
省)

臺灣總督府臺北高等商業學校教授

佐藤 佐

海軍省事務ヲ囑託ス(請同)

海軍少佐 林 正憲

海軍省事務ヲ囑託シ兼テ第三遣支艦隊ニ於ケル事務

0167

ヲ囑託ス

(各通)

海軍省事務ヲ囑託シ部内限奏任官待遇トス

(以上同)

第三日正丸 船 長 村山慶四郎

第五艦隊ニ於ケル業務囑託ヲ解ク(海軍省)

第三日正丸 一等機関士 遠藤 一男

第五艦隊ニ於ケル業務囑託ヲ解ク(海軍省)

第三日正丸 一等運轉士 常藤 藤時

第五艦隊ニ於ケル業務囑託ヲ解ク(海軍省)

從七位 青地 忠三

(各通)

海軍省事務囑託ヲ解ク(海軍省)

金生 享太郎

海軍省事務ヲ囑託シ部内限奏任官待遇トス(海軍省)

海軍中佐 濱田 義一

軍令部ニ於ケル編纂事務囑託ヲ解キ海軍省事務ヲ囑託ス

勳七等 幸津 重藏

勳八等 森 太藏

(各通)

海軍省事務ヲ囑託シ部内限判任官待遇トス

遞信書記官 高松 順茂

海軍省事務囑託ノ報酬トシテ金四拾圓ヲ贈與ス

海軍省事務囑託ヲ解ク

同 三村 金二郎

海軍省事務ヲ囑託ス

橋川 輝雄

支那方面艦隊齒科治療業務ヲ囑託ス

但シ報酬年額千七百拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス

海軍少佐 明石 吉太郎

海軍航空技術廠發著機部ニ於ケル事務ヲ囑託ス(以上同)

海軍艦政本部造船造兵監督
會計官兼海軍航空本部造兵
監督會計官海軍主計大佐

同本 正治

兼室蘭監査官ヲ命ス(以上同)

海軍中佐 佐々木 靜吾(艦本)

海軍少佐 金 井 博(成生)

海軍機關大佐 島田 藤治郎(艦 本)
 (各通) 海軍造船少佐 矢田 健二(同)
 海軍技師 濱田 善治(艦本監)
 同 關 甚作(同)
 同 高橋 健次(同)
 敷設艇成生審議委員ヲ命ス(需海軍艦政本部)

○ 雜 款

○將旗移揚
 第一聯合航空隊司令官ハ二月三日將旗ヲ高雄海軍航空
 隊ヨリ鹿屋海軍航空隊ニ移揚セリ

○司令砲艦一時變更
 第十五砲艦隊司令ハ二月三日司令砲艦ヲ一時第五十一
 號砲艦ヨリ第五十三號砲艦ニ變更セリ

艦種	艦区分	艦修理材料配付豫算額表			
		船體	機關	兵器	合計
戰艦	七千噸以上	二、九〇〇 ^四	一、四〇〇 ^四	一、七〇〇 ^四	六、〇〇〇 ^四
巡洋艦、練習艦	七千噸以上	二、三〇〇	一、〇〇〇	一、二〇〇	四、五〇〇
	七千噸未満	一、七〇〇	九〇〇	八〇〇	三、四〇〇
航空母艦	赤城加賀	二、八〇〇	一、四〇〇	一、五〇〇	五、七〇〇
	右以外	二、二〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	四、二〇〇
水上機母艦		一、三五〇	九〇〇	五〇〇	二、七五〇
潜水母艦	七千噸以上	一、五〇〇	八〇〇	九五〇	三、二五〇
	七千噸未満	一、〇〇〇	五〇〇	六〇〇	二、一〇〇
敷設艦	七千噸以上	一、一〇〇	七〇〇	六〇〇	二、四〇〇
	七千噸未満	五五〇	三〇〇	四〇〇	一、二五〇
海防艦	七千噸以上	一、二五〇	八〇〇	六〇〇	二、六五〇
	七千噸未満	八五〇	四〇〇	四五〇	一、七〇〇
砲艦	六百噸以上	四〇〇	四〇〇	五〇〇	一、三〇〇
	六百噸未満	二五〇	二〇〇	二六〇	七一〇
驅逐艦	一等	六一〇	二三〇	三九〇	一、二三〇
	二等	四三〇	二〇〇	三〇〇	九三〇
潜水艦	一等	三五〇	二〇〇	三三〇	八八〇
	二等	二〇〇	一七〇	二六〇	六三〇
水雷艇、掃海艇		四三〇	二〇〇	三〇〇	九三〇
特務艦		七五〇	三〇〇	三二〇	一、三七〇
特務艇		二〇〇	一二〇	二一〇	五三〇

備考

- 一、本表金額ハ昭和十五年度ヨリ實施ス
- 二、役務ニ依リ本表金額ニ對スル配付額ヲ次ノ通定ム
 - (イ) 在役艦第一豫備艦及特務艇 全額
 - (ロ) 第二豫備艦 七割
 - (ハ) 第三豫備艦 五割
 - (ニ) 第四豫備艦 配付セズ
- 三、驅逐隊潜水隊掃海隊等ハ各艦數ニ從ヒ其ノ合計額ヲ配付ス
- 四、配付金額ハ役務毎ニ月割計算ニ依リ之ヲ定ム
- 五、各艦(隊)ハ前號所定金額ノ範圍ニ於テ適宜所要材料ヲ海軍工廠又ハ要港部工作部ニ請求スルモノトス但シ艦隊所屬艦船ニシテ行動上必要ト認ムル場合ニ於テハ所定額ノ三分ノ一以内ヲ限り翌年度ニ屬スルモノヲ繰上請求スルコトヲ得
- 六、海軍工廠長(要港部工作部長)前號ニ依リ繰上供給ヲ爲シタルトキハ其ノ艦名金額(船體、機關、砲、類、水雷、電氣、航海、光學ニ區分)ヲ艦政本部長ニ通知スルモノトス
- 七、本表金額ハ船體機關ノ兵器ノ區分ニ拘ラズ必要ニ應ジ流用スルコトヲ得
- 八、本表艦數ハ基準排水量ヲ示ス
- 九、工作艦ニハ本表金額ヲ配付セザルモノトス

(昭和十五年二月五日公報(部内限))

電氣修理用材料供給品名		
絹絶縁テープ	ブラックテープ	ガステーブ
エムバイヤクロース	撓絶縁管	麻帆布
フェノールレジン棒	フェノールレジン板	マイカナイト板
ファイバー板	白金絶縁物 <small>(エ式一號受金 二型用)</small>	絶縁エナメルペイント
耐酸ペイント	シエラツクワニス	黒色仕上ワニス
綿巻銅線	絹巻銅線	電燈線(各種)
ネチ及ナット	グリース(軸受用)	バインド線

其ノ他左記ヲ除キ特ニ必要ト認メタル材料
記

被鉛電線、被鉛装鍍電線

抵抗線、電熱線及帶

炭素板(刷子用)、硫酸、生雲母

0171

○艦船所在 指定ヲ要セズ

○二月五日午前十時調

【横須賀】

春日▲、三隈、足柄、夕張、山城▲、八雲、
迅鯨▲、比叡、神威

島風▲、灘風▲、峯雲

呂五七▲、伊六九

富士▲、膠州、洲埼▲、尻矢

高崎▲、(翔鶴)、(伊二七)▲、(伊二三)▲

【長浦】

沖島、帆風、沼風、(朝雲)、夏雲、山雲、
神風

呂五四、呂五五、呂五六、(伊二三)、
伊一二四、伊六、(呂五八)

掃五、掃六、(掃一)、掃二、掃三、掃四

【横濱】

(香取)▲、(鹿島)▲

【浦賀】

北上▲、
漣▲、狭霧▲

【大湊】

(早潮)▲、(時津風)▲
波風、野風

【函館】

呂五九

【吳】

矢矧、淺間、淀、日向▲、鳳翔、最上▲、
嚴島▲、鬼怒▲、龍驤▲、大鯨、扶桑▲、大井、
長鯨▲、白鷹、勝力▲、球磨

夕顔、吳竹、若竹、早苗、薄、藤、葛、
敷波、(東雲)、白雲、薄雲、叢雲、(菊)

(天霧)、朝霧、夕霧、葵、水無月

呂五一、呂五三、呂二六▲、呂二七▲、
呂二八▲、(呂六三)、呂六四、呂六八、
伊六三、伊五一▲、(伊五九)、伊一六、
伊一二二、伊一二一、伊六〇、伊五

掃一五▲、掃一三▲、掃一四▲、掃一六▲

攝津▲、隱戸、

(日進)▲、(伊九)▲、(伊一五)▲

彌生▲、如月▲、夕月▲、卯月▲、黒潮▲

(隅田)▲、(橋立)▲、(夏潮)▲

木曾▲

伊一▲、(伊二)▲、伊三▲

(瑞鶴)▲、(初風)▲、(伊二〇)▲、(伊二二)▲、
伊一九▲、(伊一〇)▲

(芙蓉)▲、刈萱▲

鶴見▲

(蒼龍)▲

伊四▲

(占守)▲

文月▲、長月▲

平戸▲

(登後水道)▲、(初鷹)

矢風

(小松島)

磯波

吾妻▲、多摩▲、龍田▲、長良▲、天龍

(舞鶴)

磯波

磯波

磯波

磯波

海軍公報(部内限)第三千四百二十一號 昭和十五年二月五日

【佐世保】

常磐、那智、青葉、衣笠、加賀、名取、由良、川内、霧島、妙高、羽黒、能登呂、八重山

梨、竹、樞、桃、柳、檜、蕁、蓼、蓬、菱、栗、柿、楡、初春、菊月、三日月、夕風、朝風、皁月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六一、呂三四、呂三三、呂六七、呂六五、呂六六、伊六二、呂六〇、伊六一、呂六二、伊六四

掃一、掃九、掃一〇、掃一二、敷島、野島、佐多、室戸

(磯風) (伊一八) (伊二四)

【長崎】

(櫻野) 峯風、沖風

【古江】

鎮海、追風、疾風

【作業地】

出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、伏見、瑞穂、磐手、鳥海、嵯峨、千代田、長門、陸奥、金剛、榛名、加古、古鷹、阿武隈、劍崎、赤城、高雄、愛宕、熊野、鈴谷

利根、筑摩、神通、那珂、五十鈴、飛龍、伊勢、千歲、駒橋、摩耶、栗、梅、蓮、松風、朝風、若葉、初霜、春日、春風、旗風、村雨、春雨、夕立、五月雨、江風、涼風、海風、山風、白露、夕暮、有明、時雨、綾波、浦波、大潮、朝潮、滿潮、荒潮、雪風、霞、陽炎、不知火、響、雷、電、曉、潮、曙、朧、初雪、吹雪、白雪、望月、睦月、澤風

伊五三、伊五五、伊五四、伊五七、伊五六、伊五八、伊六七、伊七、伊六六、伊六五、伊七五、伊七四、伊六八、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、伊八

鷲、鳩、雉、友鶴、初雁、真鶴、掃七、掃一七、掃一八、掃八

朝日、明石、知床、問宮、鳴戸

【航海中】

襟裳 (二月二十四日吳發—羅府—)

早潮 (二月二十六日佐世保發—「タラカン」—)

石廊 (二月二十八日羅府發—「ヒロ」—)

大泊 (四日小樽發—宗谷海峽—)

叙從六位

同

海軍大尉

沖本郁	中谷久次郎	池田勝正	貞田民正	田中勝見	田中光克	古賀清一	平塚清太郎	飯塚賀太郎	藤田房太	藤田正裕	福山寅雄	三澤健次郎	納富通	渡部正通	篠原茂夫	飯村尚夫	中川元義	本名鹿男	本庄利生	庄澤長彦	小澤信彦	長島博三郎	小島博三郎	山谷正夫	
水野関松																									

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

佐藤喜代藏	百武仲安	木佐貫良雄	松井宗明	西條正明	磯部慶二	堀端武司	伊藤義夫	千早猛彦	今泉正太郎	西原健太郎	野村盛弘	石見丈三	高橋敏三	四元淑雄	久利耕三	高橋勝作	萩原要	橋口百治	伊達初修	田沼雄	瓜生初雄	水谷和清	水谷秀澄	元岩美成	周防元成
-------	------	-------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	-----	------	------	------	------	------

四

0177

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

吉谷壹梅正藤山宮伊野内菊土駒小江竹大佐福齋浦江酒石
澤口岐津田岡崎尾吹口山地岐林笠波戸内場藤手藤邊守匂橋
正靖春 啓健利 正新義敏 和定佐定義 武 雅岩
元二記修治次雄咲一逸男隆修巖博郎一一郎彦明夫彌三三

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

吉篠竹吉深渡秋北新坪丸荒堀山中山松原鈴木吉佐島伊黒園近
田崎森井井邊元原宮田山川之内先村浦田木村治喜興三博木俊思大
宗尙 俊之助 信延正 義幸正 芳義直秀 正一 喜興三 博 大
雄彦勇雄助吉浩一等明平元郎雄三人保吉友勇三

同同同同同同同同同同同同同同同同
海軍機關大尉
同同同同同同同同同同同同同同同
阿田田山鈴後塚常藤水時蓮眞岩川田尾桑坏江大佐永丹北
野村村本木藤田石井野森沼下井畑中崎原川塚藤井生見
三兼良壯安準庄文啓弁正俊義哲廉米精枉正武
郎雄三吉照一正博助男光進藏二誠二一郎樹平治七二孝雄

(各通)

同同同同海軍軍醫大尉同同同同同同同同同同同同同同同同
村高北梅水菽原福服小松福小右吉大中太島伊今渡小米建
井山村野野原田田部澤浦岡野田田前田田森集院泉邊住原野
一喜種行範英照六慎正忠三勝良平孝巧豐惟輝三
出雄修一友治夫親男一太男夫郎三雄八一明次信雄實郎

海軍公報 (部内限) 號外

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

春日 小横 清坂 武佐 福東 谷西 大武 高元 細岸 小菅 安大 腰上 尾大
日中 川水 田藤 竹島 海林 口海 友田 橋見 川切 能藤 道尾 川名 本沼
正幸 俊 正米 正竹 正武 慶信 一正 基一 膺正 誠芳 良
信成 彰寬 一晃 男治 美雄 夫博 治光 郎二 明武 一雄 明尙 一次 雄

同同同同同同同同同同同同同 海軍主計大尉 同同同同同同同同同同同同同

服松 東角 家大 増山 前阿 祝計 小上 嶽吉 橫高 有非 阿中 岩清 山
部元 林海 本門 西田 山口 部野 見原 野野 間澤 村尾 橋泉 上泉 部部 村非 水田
保鋼 正國 丞清 明昌 正貫 尙重 良德 直正 昌昌 太右 三英 三英 馨恒 宏宏 一滿 夫潔
正郎 治藏 三見 昌正 貫好 尙重 良德 直正 昌昌 太右 三英 三英 馨恒 宏宏 一滿 夫潔

七

0180

海軍公報(部内限) 號外

敍正七位

同同同同同

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同			
東	高	吉	福	清	秋	倉	大	牧	木	赤	中	杉	鯉	渡	今	新	卜	在	海軍中尉
森	橋	尾	本	水	野	橋	久保	野	村	田	山	田	淵	部	村	田	部	原	
隆	卓	寅	一	治	資	友	武	正	敏	章	雄	靖	秀	不	俊	益	善	章	
	郎	男	雄	夫	郎	郎	男	敏	章	雄	靖	秀	不	俊	益	善	章	二	浩

新留三次郎
田中秀次郎
恒益喜左衛門
堤佐武
小松與助

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

川	萩	高	番	宮	横	阿	足	安	阿	菅	蓮	小	關	池	西	溝	野	角	元	鷲	上	柳	清	富
瀨	原	井	井	島	溝	多	立	元	部	昌	尾	林	清	內	村	部	田	野	良	見	杉	田	宮	士
治	一	貞	重	幸	義	義	至	恒	徹	昭	市	一	榮	三	治	郎	規	治	勇	郎	夫	雄	綱	夫
吉	男	夫	章	幸	郎	廣	郎	誠	司	昭	市	一	榮	三	治	郎	規	治	勇	郎	夫	雄	綱	夫

九

0182

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

石井昌三 早川清三 久保山秀 中嶋義雄 會野三雄 岡野義三 本村哲己 美坐正巳 岡重太郎 窪成善男 松上良夫 井上平夫 山崎正太郎 阿保直郎 青木宗保 丹羽清廣 相馬清士 安藤信雄 小針寛一 細田富基 鹿山義譽 吾妻山 近藤義潔 本圖真砂夫

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

橋爪静彦 峰谷利雄 関名正三 新間忠三 竹川正三 中川右平 篠田辰巳 池田辰巳 石岡利房 林島千藏 榊島千藏 大野正二 大野愛二 吉田隆彦 山本武彦 若尾信晃 市川信晃 岩内直信 山内直信 磯村重直 中村重直 武田重直 根岸茂三 松田朝雄

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

安中中河粟岡遠高山小指飯関永石重齋深香谷伊藤三安小
達山本野屋崎藤橋下川宿村口野川田藤津取口東田浦藤
正四道芳輝太郎幸重途建正忠六善長和太謙良忠柏忠泰護
二郎郎郎雄郎城雄夫二吉信彦郎久男夫仁郎三秋男郎夫尾之

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

江佐田横宮中柴内濤橋鬼比鯉中増高馬高江森長武田岸松
川竹代田野島田山川本内良沼野澤野場澤前船藤邊本井
光吉正善英重宗國和清隆秀歳薰主正利
夫隆夫豐郎助勝慶保強薰清男遜司裕二夫江男穂四晃曉夫

(各通)

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

佐堀中 小多川桃川荻出森工矢福戸森今中前村安山則森柴
 藤川宮田田田島野川藤尾田田田村川岡田田近田
 憲俊章山一良利宥滿龜範義嘉正今朝喜金直泰和一讓哲義
 郎雄市勇男民雄司文郎二晴一男馨重典次利和生郎治二則

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

久菅藤兼釘永新角矢皿深長城菅植竹宮吉風藤藤十宮白精
 米原山子宮原宮田内川村石井野田田崎野戸澤吉河山山木
 豐泰一恒久友善一節正實武健健茂誠義和郁
 次明典威一新義清郎宏郎治生晴郎晴次實二雄一郎實男

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	海軍主計中尉	同	同	同	同	同	海軍軍醫中尉	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
池田亮三	山口卯三郎	池田英三	眞下春實	吾郷喜重	唐崎匡一	高松信夫	堀口二三雄	今城能文	千木和夫	伊藤啓五郎	太田正豊	中岡正男	松村知利	三澤袈裟一	藤田彌	水谷敏男	中野悌一	鳥飼正次	田中慶一	清水眞彦	鈴木利男	中村辰雄	峰生萬	土居盛									

同	同	同	同	同	同	同	海軍造兵中尉	同	同	同	同	同	同	同	同	海軍造機中尉	海軍造船中尉	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
八幡覺	鈴木善郎	澁谷善嶺	加藤龜太郎	柴藤正人	塩原正義	川口五郎	阿部武男	服部啓夫	美坂一之助	樋田寅之助	宮原順一郎	齊藤勅男	古藤友吉	中島信一郎	大庭義雄	北口美一	井上淳一	飯倉重任	有本久男	近藤久男	本多保一	大西大郎	酒井正之	松長世隆									

0187

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

立大合金佐中大大益淺今角浦三申飯川渡三木中丸大田宮三
川濱志子藤川箬永岡福上浦村島村遺井下島山輪村崎橋
春正久文數朝達秀米正浩芳靜福保
雄侃夫男雄昇進雄雄男夫一周勝泰一馨清明豐男清平幸守

彼從七位

海軍 機關 特務 少尉	海軍 機關 特務 少尉	同	同	海軍 主計 少尉	海軍 主計 少尉	同	同	海軍 少尉	同	同	同	同	同	同	同	海軍 機關 特務 中尉	海軍 整備 特務 中尉	同	海軍 航空 特務 中尉	同	同	海軍 特務 中尉	
松尾 真龍 次	奈良 秀三	緒方 兼雄	佐々木 作藏	西村 良吉	盛岡 房一	吉田 幹正	枳木 卓	藤平	宇都 卓	大橋 榮八	高橋 久信	片岡 息長	田島 愛吉	篠崎 謙三	北村 秋則	永野 實	田中 太亮	佐伯 春重	川上 丈吉	渡邊 有吉	鈴木 義道	森田 順雄	中嶋 清吾

一五

0188

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
 海軍特務少尉
 川崎貞男 横田牧夫 柴田徳之助 村上浪平 清水惣九郎 仲光實安 竹内保次 丸野吉次 松谷万保 橋口辰市 矢島勝磨 小枝原貞一 飯島喜代治 出野正直 岸野音重 田中忠松 吉川忠熟 鈴木昌幸 市川茂松 兼田助吉 佐伯岩松 仲野吉男 小島房亙 橋本富弥 田村吉雄

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
 海軍航空特務少尉
 湯川三郎 伊東作市 山田梅次郎 田中勝司 田木繼夫 佐木四郎 奥山幸藏 上原常太郎 岡田常太郎 松島廣一 西澤述平 芦澤廣一 渡邊喜代次 川嶋八千尾 中尾吉治 布施留吉 佐々木太兵衛 横田元來 八木金一 森義美 小林已代次 星野廣幡 木村榮平 岡村新平 中村新平 山下太慶

(各通)

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
 海軍機關特務少尉
 同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
 大重盛 佐藤芳三 高橋紋三郎 北山胸市 塩原彌藏 後藤金繁 小野寺貞松 石橋貞一 鶴木武光 内田忠五郎 守田光之 都築喜助 篠原六太郎 井上福一 中原太兵衛 栗原道三郎 出田好雄 六角清之進 井立田清之進 三本福馬 澁井弘平 矢作佐一 松井源五 渡戸関太郎 伊藤三司

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
 海軍工作特務少尉
 同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
 村下卯治 中川松治 早川紘助 高木秀藏 小保乙治 水谷六郎 國廣德藏 小野吉勝 山野八郎 大山敬郎 高木八郎 小野時雄 中園七左衛門 矢野一市 沖野竹人 渡辺重行 伊東春之助 藤田榮治郎 竹中常夫 昌山武雄 名古屋秀雄 幸山次六 松下林之助 片瀬嘉幸 後瀨金藏

0190

海軍樂特務少尉	中村友吉	海軍特務中尉	宮坂文次郎
海軍看護特務少尉	松林友吉	同	妹尾忠平
同	篠崎德三郎	同	下村常正
海軍主計特務少尉	菅野松雄	海軍看護特務中尉	小口小四郎
同	沼本庄一郎	同	木下榮三郎
同	久津輪幸吉	同	石崎鉄吉
同	樋口伍作	同	設樂周作
同	栗野辰雄	同	菊地辰三郎
同	花倉高壽	海軍特務少尉	淺野一郎
同	道場秀太郎	海軍特務中尉	和田雀彦
同	石井治重	同	菊地新佐衛門
同	大河原左右	同	鳥羽千三郎
同	中島榮	同	今村國松
同		同	山下三五郎
同		同	星井宇作
同		同	毛利喜八
同		同	山根彦免熊
同		同	木村久吉
同		同	竹田武次
同		同	上高原徳次郎
同		同	川尻泰藏
同		同	岩見教一
同		同	山下福則

敘從七位

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	海軍豫備少尉	同	同	同	同			
田	世	三	堀	富	中	三	伊	林	公	乘	佐	藪	後	谷	高	土	奥	神	後	佐	横	相
中	古	浦	木	田	村	代	地	田	文	田	々	内	藤	山	橋	屋	野	林	藤	藤	山	澤
一	二		與	良	寅	文	千		道	弘		半	龍	正			俊		峯	憲	義	久
巳	郎	清	三	輔	生	彦	達	達	司	雄	高	稔	一	男	治	博	長	雄	雄	市	一	雄

(各通)

同	同	同	同	海軍豫備機關少尉	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
藤	羽	石	濱	荒	新	福	及	河	村	中	伊	吉	竹	大	櫻	橋	清	勝	山	谷	井	村	角	福
山	田	部	田	木	宅	山	川	田	重	川	谷	田	岡	瀬	井	山	見	下	正	龍	尚	治	正	一
勇	野	豐	義			大	啓	光	賴	郎	康	郎	雄	治	明	治	武	秋	孝	也	男	夫	登	久

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

前島俊雄 吉田信雄 藤本竹雄 龍末夫 鹽野谷正夫 齋藤敏明 須賀大典 島中藤彦 鈴江章平 吉田定一 山田新一 成川新 長川新 菅義 西谷義 大井孝次 竹井幸男 井澤義治 久保藤郎 谷井芳夫 奥山三雄 櫻井省平 小河村博 小川勇夫

彼正八位

○昭和十四年十二月二十九日

彼正六位

海軍整備特務大尉

彼從六位

海軍特務大尉

同同同同

川口俱武 神谷融 池端鐵策 山内義三郎

鈴木貞吉

菊池孝仲

三三

0195

海軍公報 (部内限) 第三千四百二十二號

海軍大臣官房

昭和十五年二月六日(火)

○令達

官房機密第七九五號

昭和十五年機密第二八八二號

本年内令第四十四號及同第四十五號ニ依リ海南島根拠地隊司令部ニ臨時増置ノ者ノ給與及其ノ他ノ經費支拂ハ右内令ニ依ル臨時増置員タル主計科士官ヲシテ之ヲ掌理セシム

昭和十五年二月一日

海軍大臣

○通牒

官房機密第八三三號ノ二

昭和十五年二月二日

海軍省副官

各廳長殿

侍從武官被差遣ノ件通牒

今般狀況實視ノ爲侍從武官男爵鮫島具重ヲ支那方面艦

隊(第二、第三遣支艦隊ヲ除ク)へ被差遣候補侍從武官長ヨリ通牒有之候

追テ同官ハ二月十一日東京發ノ豫定

大海幕第九號

昭和十五年二月二日

大本營海軍副官

關係各部御中

事變關係書類送達先ニ關スル件照會

支那事變日誌、戰訓、所見等事變關係書類ノ提出ニ當リ「大本營幕僚長」宛トシテ發送セラルル向有之屢參謀本部(大本營陸軍部)ニ配達セラルル爲開封、轉送等手數ヲ要スルノミナラズ機密保持上ノ點ニモ懸念有之候ニ付自今首題書類ノ發送ニハ「軍令部總長」ト明記方取計相成度

艦本機密第二三三四號

昭和十五年二月五日

海軍艦政本部總務部長

海軍公報(部内限) 第三千四百二十二號

昭和十五年二月六日

一三三

(限 部)



0196

關係各廳長殿

亡失、毀損及要修理兵器調査ノ件照會

事變地各部ニ於テ生ジタル亡失、毀損兵器(亡失、毀損報告書提出濟ノモノヲ除ク)及要修理兵器ニ關シ調査ノ上左記ニ依リ送付方取計相成度

追テ自今昭和十二年官房機密第四五二〇號(十一月二日海軍公報(部内限))ニ依ル報告勵行ノコトニ取計相成度

記

- 一、毎月頭調ノ兵器現有報告書ニハ相當調査洩アルヤニ認メラルルニ付現在事變地ニアル各被供用廳ハ改メテ詳細ニ之ヲ調査シ該當事項ノ有無ニ拘ラズ三月一日現在ヲ以テ別紙様式ニ依ル調査各二通ヲ三月二十日迄ニ所管海軍軍需部ニ送付ス
- 二、海軍軍需部ハ各一通ヲ取纏メ海軍艦政本部ニ送付ス

(別紙三葉添)

航本機密第一一三六號

昭和十五年二月六日

海軍航空本部長

佐世保 海軍工廠長 殿
廣 海軍航空技術廠長 殿

航空兵器修理材料供給ノ件通牒

昭和十四年航本機密第二七四一號首題通牒中左記ノ通増額ス

記

軍艦飛龍

八〇〇圓

(昭和十四年四月四日海軍公報(部内限)参照)

○ 雜 款

○郵便物發送先

- 第二艦隊司令部、軍艦高雄、愛宕、第七戰隊司令部、軍艦熊野、鈴谷、第八戰隊司令部、軍艦利根、筑摩、第二水雷戰隊司令部、軍艦神通、第八驅逐隊、第十八驅逐隊、第四水雷戰隊司令部、軍艦那珂、第七驅逐隊、第六驅逐隊、第三潜水戰隊司令部、軍艦五十鈴、第十二潜水隊、第二十潜水隊、第十一潜水隊、伊號第八潜水艦宛

二月十三日迄ニ到達見込モノハ

兵庫縣武庫郡本庄

三月二日迄ニ同

宿毛

同日迄ニ同

鹿兒島

同 九日迄ニ	同	志布志
同 二十五日迄ニ	同	沖繩縣與那原
四月 四日迄ニ	同	臺灣基隆郵便局留置
同 十四日迄ニ	同	志布志
同 二十八日迄ニ	同	志布志
其ノ後ハ	各在籍軍港	毛
第二航空戰隊司令部、軍艦飛龍、蒼龍、第十一驅逐隊、第十六驅逐隊宛ニ關シテハ別ニ當該廳既報ノ通		
左記ニ依リ假設無線電信所及文書交換所ヲ設置ス同期		
間電報ニハ「ハホ」ノ指定ヲ要セズ		
自二月九日	兵庫縣武庫郡本庄村深江	
自二月十三日	宿毛	
自二月十五日	鹿兒島	
自三月二日	沖繩縣與那原	
自三月七日	基隆	
自三月十一日	志布志	
自三月二十五日	宿毛	
自四月一日		
自四月九日		
自四月十四日		
自四月十六日		
自四月二十八日		
自今	館山	
横須賀警備戰隊、軍艦摩耶、比叡、第九驅逐隊宛		
驅逐艦矢風宛		
二月 九日迄ニ到達見込ノモノハ	佐伯	

其ノ後ハ
 特務艦室戸宛
 當分ノ間
 佐世保郵便局留置
 吳

◎電話架設
 百里原海軍航空隊(茨城縣東茨城郡橋村)
 小川 六五番

海軍公報(部内限)第三千四百二十二號

昭和十五年二月六日

一三五

0198

別紙第一

亡失兵器調書（昭和十五年三月一日現在）

所轄一名

（昭和十五年二月六日公報（部内限））

亡失兵器名	數稱	數量	代品供給ノ要否	記事

（註）

- 一、亡失兵器ハ報告未済ノモノニシテ現ニ亡失ヲ確認セルモノヲ掲記ス
- 二、記事欄ニハ其ノ他參考トナルベキコトヲ簡明ニ記載ス
- 三、主管別ニ作製スルモノトス

0199

別紙第二

毀損兵器調書 (昭和十五年三月一日現在) 所 轄 名

(昭和十五年二月六日公報(部内限))

毀損兵器名	數稱	數量	代品供給ノ要否	記 事

- (註)
- 一、毀損兵器ハ報告未済ノモノニシテ修理スルモ再用不可能ト認ムルモノヲ掲記ス(此ノ場合ハ特ニ兵器經理規程中毀損ノ字義ニ拘ラザルコト)
 - 二、記事欄ニハ其ノ他參考トナルベキコトヲ簡明ニ記載ス
 - 三、主管別ニ作製スルモノトス

0200

別紙第三

要修理兵器調書 (昭和十五年三月一日現在) 所 轄 名

要修理兵器名	數稱	數量	現使用中ノ有無	引換代品供給ノ要否	記 事

(註)

一、要修理兵器ハ現地ニ於テ修理復舊不可能ノモノ及修理可能ナルモ時日ヲ要スルモノヲ掲記ス、但シ時日ヲ要スルモノノ數量ハ()ヲ以テ表シ修理不可能ノモノニ之ヲ含メズ同欄ニ併記ノコト

二、記事欄ニハ其ノ他參考トナルベキコトヲ簡明ニ記載ス

三、主管別ニ作製スルモノトス

0201

○艦船所在 指印ハ「ハカ」ノ 指定ヲ要セズ

○二月六日午前十時調

【横須賀】

春日▲、三隈、足柄、夕張、山城▲、迅鯨、
比叡

島風▲、灘風▲、峯雲

呂五七▲、伊六九

富士▲、膠州、洲崎▲、尻矢

高崎▲、(翔鶴)、(伊一七)▲、(伊二三)▲

【長浦】△沖島

汐風、帆風、沼風、□朝雲、夏雲、山雲、
神風

呂五四、呂五五、呂五六、□伊二三、
伊一二四、伊六、□呂五八

掃五、掃六、□掃一、掃二、掃三、掃四

浦賀▲、(香取)▲、(鹿島)▲

【横濱】

北上▲

漣▲、狹霧▲

(早潮)▲、(時津風)▲

【大湊】

□波風、野風

【函館】

萩▲

矢矧、淺間、淀、日向▲、鳳翔、最上▲、
殿島▲、鬼怒▲、龍驤▲、大鯨、扶桑▲、大井、
長鯨、白鷹、勝力▲、球磨

夕顔、吳竹、若竹、早苗、薄、藤、葛、
敷波、□東雲、白雲、薄雲、叢雲、□菊

□天鏡、朝鏡、夕鏡、葵、水無月

呂五一、呂五三、呂二六▲、呂二七▲、
呂二八▲、□呂六三、呂六四、呂六八、
伊六三、伊五一▲、□伊五九▲、伊一六、
伊一二一、伊六〇、伊五

船 掃一五▲、掃一三▲、掃一四▲、掃一六▲

攝津▲、隱戸、間宮

(日進)▲、(伊九)▲、(伊一五)▲

彌生▲、如月▲、夕月▲、卯月▲、黒潮▲

(岡田)▲、(橋立)▲、(夏潮)▲

【神戶】

木曾▲

伊一▲、□伊二▲、伊三▲

(瑞鶴)▲、(初風)▲、(伊二〇)▲、(伊二二)▲、
(伊一九)▲、(伊一〇)▲

相生▲、□芙蓉▲、刈萱▲

【玉】

(蒼龍)▲

伊四▲

(占守)▲

因ノ島 文月▲、長月▲

江田内 平戸▲

豊後水道 矢風

小松島 磯波

佐伯 伊一二三

舞鶴 吾妻▲、多摩▲、龍田▲、長良▲、天龍

▽秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔

伊五二

▽隼、鴨、鴻、鶴、千鳥

(親潮)、(天津風)

【佐世保】

常磐、青葉、衣笠、加賀、名取、由良、

川内、霧島、妙高、羽黒

梨、竹、樵、桃、柳、檜、蕁、蓼、蓬、菱、

▽葦、柿、楡、初春、菊月、▽三日月、

▽夕風、朝風、▽皐月

▽呂三〇、▽呂三一、▽呂三二、▽呂六一、

▽呂三四、▽呂三三、▽伊六二、▽呂六〇、

伊六一、▽呂六二、▽伊六四

掃九

敷島、野島、佐多、室戸

(磯風)、(伊一八)、(伊二四)

【長崎】

(檉野)

【古江】

峯風、沖風

【串木野】

那智

【鎮海】

追風、疾風

【タラカン】

早鞆

【作業地】

▽出雲、▽安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、

保津、熱海、二見、伏見、瑞穂、▽磐手、

▽鳥海、嵯峨、千代田、▽長門、陸奥、

▽金剛、榛名、▽加古、古鷹、▽阿武隈、

▽劍埼、▽赤城、▽高雄、愛宕、▽熊野、鈴谷、

▽利根、筑摩、▽神通、▽那珂、▽五十鈴、

▽飛龍、伊勢、▽千歳、駒橋、▽摩耶、

八雲、神威

栗、樺、遠、▽松風、朝風、▽若葉、初霜、

子日、▽春風、旗風、▽村雨、春雨、

夕立、五月雨、▽江風、涼風、海風、山風、

▽白露、夕暮、有明、時雨、▽綾波、浦波、

▽大潮、朝潮、滿潮、荒潮、▽雪風、▽霞、霞、

陽炎、不知火、▽響、雷、電、曉、▽潮、

曙、朧、▽初雪、吹雪、白雪、▽望月、

陸月、澤風

▽伊五三、▽伊五五、▽伊五四、▽伊五七、

▽伊五六、▽伊五八、▽伊六七、▽伊六六、

▽伊六五、▽伊七五、▽伊七四、▽伊六八、

▽伊七〇、▽伊七一、▽伊七二、▽伊七三、▽伊八

▽鷺、鳩、雉、友鶴、初雁、▽真鶴

▽掃七、▽掃一七、▽掃一八、▽掃八

▽朝日、明石、知床、鳴戸

【航海中】

襟裳 (二月二十四日吳發—羅府へ)

石廊 (二月二十八日羅府發—「ヒロ」へ)

大泊 (四日小樽發—宗谷海峡へ)

八重山、能登呂、▽呂六七、▽呂六五、▽呂六六、

▽掃一一、▽掃一〇、▽掃一二 (五日佐世保發—作業地へ)

▽初鷹 (五日豊後水道發—吳へ)

0203